

会報

京都マイコン研究会

第 127 号
 1998年2月1日発行
 発行人 圓口佳昭
 事務局 京都府八幡市八幡城之内20
 TEL/FAX 075-981-0063, 983-8064
 nomasuda@inbox.kyoto-inet.or.jp
 KYONICON@inbox.kyoto-inet.or.jp

トピックスorニュース

編集部 増田

新春合宿では、次世代のニューマシーンが登場。あまりにも早い購入のため、まだ周辺機器が発売されていないと言うことです。約2年前に発売されたMMXマシーンなど、その性能を十分に利用出来るのか、利用しているのかを自分自身に問いかけてみたいですね。(コンピュータは利用して初めて価値が認められるのです。)
 運が良いのか悪いのか、新春合宿は蓬莱山の家に着まもなく雪が降り出し夕暮れにはすでに10センチの積雪があり翌日には40センチもの積雪でした。

次回例会

日時 98年2月7日(土)(pm.6:30)
 場所 大山崎ふるさとセンター
 内容 新春合宿で降った雪はあたり一面が真っ白であった。例会は?

例会報告

1998年1月24日 (pm.1:30)
 場所 KTV「蓬莱山の家」
 参加者氏名 若林、中辻、若井、中村、前田、溝口、増田、圓口、岩井、河原
 内容 10名
 MS-Office97について (圓口)
 Excel_BESIC 講習会 (増田)
 MS-I E 4.0の新機能 (河原)





編集部 増田

皆さんに ExcelBASIC で作成したフォームで、感想レポートを綴って頂きました。
また、合宿後に E-mail により寄せていただいた方々もありました。
編集部として、有り難く掲載させていただきました。
この、ExcelBASIC で作成したフォームで、Excel97 のとんでもない
ばかげたトラブルを発見しました。
二度三度とレポート作成途中トラブルに合われました方々。私の不覚を、詫びいたします。
この事は、このレポートの最後に掲載します。

1月24日から25日にかけて父の紹介で京都マイコン研究会の春季合宿に参加させてもらうことになった。
内容はExcelの機能として搭載されているVisual Basicの機能を学習することだった。
まず、html形式で記述されたテキストを配布されたのでwwwブラウザで内容を確認したのだが、セルの書式設定などは基本操作なので特に難解という印象は受けなかった。
困ったのはやはりVisual Basicを起動してからで、セルの中に作成したラベルの中にユーザー設定のフォームを挿入し、ページを作成するというあたりで混乱してしまった。
今は幾分、頭の中で整理できたのでそれほどでもないが、初めて聞いた時はなんとも難解な印象をうけた。
入力フォームの設定については私自身、Accessをいじったことがあることが幸いして位置決めやラベル、ボックスの設定等を説明を受けただけで理解することができた。
ところがボックス内データを入力するための候補リストを作成する段階になってからシステムが不調になり、データを保存する前に停止してしまったので、最初からやり直しになってしまうというハプニングが起こったのが大変残念だった。
おかげで後は、すでに出来上がっているファイルを参照するだけというどこかの料理番組のような結果に終わってしまい、前半は理解できたが詰めが甘くなってしまった。
完全無欠という訳にはいかなかったが、今回の研修は私にとって大変参考となり、有意義なものだった。
なにしろ今まで私の作成したExcelのファイルといえば計算式は簡単だが、データを入力する方に骨が折れるという出来栄だったので、他人が入力することはもちろん、私が入力するにも疲れるような代物だったのだ。
これを機会に私もこれからは入力方法をできる限り簡素化できるようにファイルを設定し、次回からのデータの追加や更新の時には、他のどのExcelユーザーでも容易にデータ入力ができるような完成度の高いファイルの作成を目指していきたいと思う。

新入会員 前田 祐和

②の最初は小文字の「L」です

bobup_iyこと岩井です。

京都マイコン研究会、冬合宿に参加の皆さんお疲れさまでした。

新会員前田氏の突然の参加に面食らいましたが、若い人の参加は全員で暖かく歓迎いたします。

今回全員で10名の参加となりましたが、次回夏合宿（6月中旬）には是非スケジュールを合わせ今回不参加の皆さんも参加ください。

圓口氏のWindows 98をエンジンに新コンセプト（PC98）のハードの解説、Pentium II 200Mhz・AGP・マルチCRTなどなど、盛りだくさんの内容と、超スピードには目をつぶる暇もありませんでした。

増田氏のエクセルとVBを組み合わせた、会員住所録と手持ちハードの一覧表作成プログラム実習は有意義なものであり、会報に初歩入門（導入方法）から応用（実践）までを是非連載してください。エクセルの一つのセルに転送された多数の文字を引っ張り出してください。私も考えてみます。カット&ペーストを応用するマクロが必要かと思っていますが、関数処理でもっと簡単になるような気もします。

PC-PC接続の実践増田氏のリプレットと岩井のAile（いずれもFD/CD-ROM）の搭載されていないノートPC同士の接続実験に成功いたしました。これでCD-ROMを新しく購入しなくてもAPPのインストールができるのではないかと喜んでおります。接続用のプログラムの解説をお願いいたします。

河原氏のIE4.0の機能についての解説があり興味を抱く新機能が盛り込まれており、Windows 98の発売が待たれるところです。

この冬最大の大雪に恵まれ雪かきをして頂きましたが筋肉痛の後遺症はありませんか一週間は辛抱してください。体力がつかますから！！

増田さん、以上のような内容であなたのエクセルの1セルに入っています。どうもありがとうございました。またメールします。

oo

岩井宏安

oo



マイクロソフトEXCEL97上のVISUAL BASICを 増田さんから習っている。むずかしそうな、簡単そうな、面白そうな言語だ。WINDOWSはまだよくわからないが、このVBAは、EXCELの表の中に文章をつめたり、書き込んだりして、DATAベースとして利用するものである(らしい)。使い方しだいで、いろんな可能性がありそうである。

oo

中村喜代司

oo

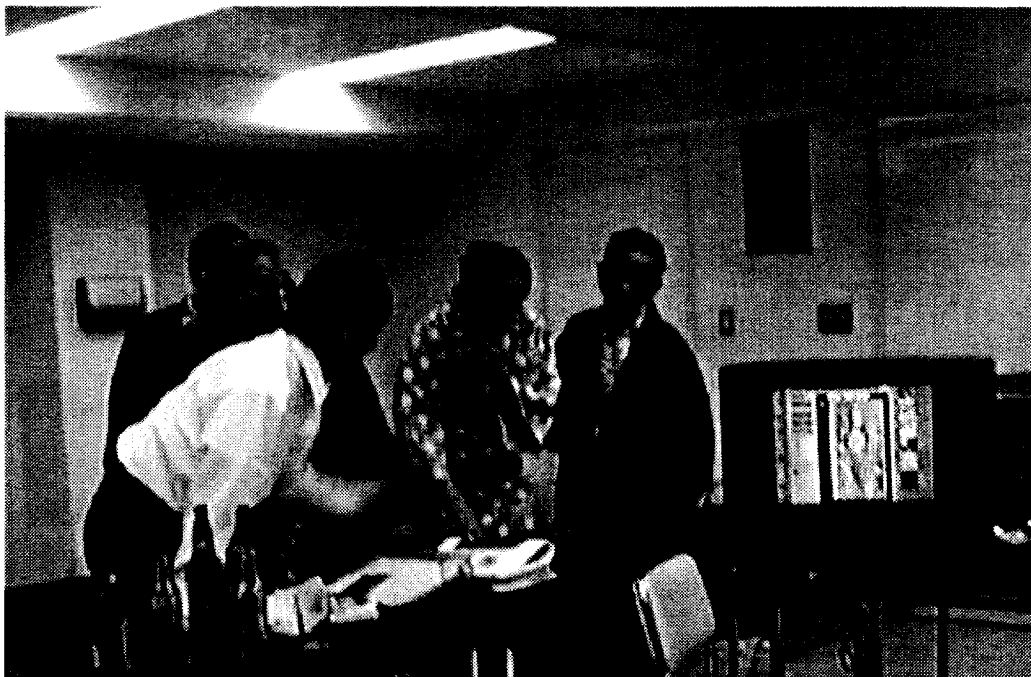


今回の講習会は大変勉強になりました。
 増田さんありがとうございました。

oo

中辻 実

oo



BGMの張り付けとは全く気が付きませんでした。早速テストしてみたいのですが、小生のマシン未だ声が出ません。S.O.S!!

、今日は不可思議なことが起こっています。例によってSOUND BLASTERをシステムから削除したりインストールしたりを繰り返すうちに、ふと気が付くとハードディスクのマスターとスレーブにも(!)マークがついているのでこれらを削除しようとしたのですが、「親デバイスを削除せよ、但しそれに含まれる全てのデバイスは失われる」と物騒な警告が出てきました。早まった処置をしては取り返しが着かないと、そのままにして置いて、恐る恐る色々なアプリを動かしましたが、別段異常がなかったので懸案の「まっぶぷ」インストールに再度挑戦に掛かりました。

新年会で河原氏から受けた示唆を思い出し、DドライブにTEMPレジストリを設け、コントロールパネルの「アプリの追加と削除」から入ったところ、一枚目から受け付けず、例の小生にはチンプンカンプンのメッセージが出てきます。そこで、スタート→設定からsetupを始めたところ二枚目でダウン。同じ操作を何回か繰り返すうちに、四枚目でダウンしても三枚目までは間違いなく進む事が解り、遂に完了まで漕げ着きました。鉄は熱いうちに打てとばかりに、「駅スパート」を試みたところ、摩訶不思議、すんなりと一気に完了しました。

TEMPの呪いが利いたのかどうかは定かではありませんが、思うに、前回までは途中でダウンする毎に上書きせずに途中までインストールされたファイルを削除して、一からsetupし直していたのが失敗の原因の一つであったようです。更に、「追加と削除」からのsetupが災いの基となったのかも知れません。

兎も角、這々の体で懸案の一つが片付きましたが、新たなトラブルが待ち構えています。非力を痛感しますが、がたがたの体のような気がします。遠からず、「ハードディスクフォーマット」の宣告を受けそうですが、もう暫く粘ってみます。

合宿で受けるインパクトは大きいのですが、充分吸収できる力がないのが残念です。遅ればせながら頑張ります。初雪や頭の中も銀世界。



今回の講習会では、ハイパーテキスト文の中にピクチャーを配置して私の下手な講習解説を聞かなくても自習出来るように作成したつもりでしたが。このマニュアル作成は、作成時間の余裕がなかったことで、もう一步と言うところでした。

エクセルと、このマニュアルを双方起動させ勉強出来るというコンセプトで、今回の合宿の講習会に挑みましたが皆さんの熟練度がさまざまということも要因の一つでした。

しかし、皆さんに配布しましたマニュアル（HTML）は、自宅にお帰りになられ誰も周りにいない一人ぼっちになってから、今回の講習を復習した場合には強い味方となることを信じて作成しました。

講習会のファイルを作成するより、マニュアルの作成の方が倍の時間を要しました。次の機会にはさらにわかりやすく改定いたしたいと思っています。

マニュアルの作成は、その先の研究課題のために欠かせない作業でもあったのです。

今年から、インターネット上でネットワークで講習会をと考えています。又、われわれのホームページ上でもこの講習会を開催するという課題もあります。インターネット部会の部長さんや若林氏にも骨を沢山折っていただきたいと思っています。

現在、事務局では毎週エクセル97・ディスタップパブリッシング（アドビ ページメーカー）6.5・Bisual BASIC 5.0・フォトショップ4.0・イラストレーターV7・デザイナー・ハイパーテキスト言語（HTML）の必要なタイミングに合わせて内容を変化させ講習しています。

現在メンバー女5名・男1名です。今回の、講習会と同じ事をしたのですが、彼女たちは約1時間あまりで手際よく自分で作成出来るようになりました。代入の意味や各ボックスの意味などの理解度がどれくらいで出来るかを調べてみたいと思います。

20年選手と、まだパソコン暦半年足らずとの差。彼女たちのように、絶頂期にあるバイタリティーと手が震えかけ、口だけが達者な私たちの年代差による理解度を調査したいと思います。

教える立場としては、常に押していなければならないのに、いつ逆転し教わる立場になるかが心配です。

増田則雄

VBの講習会について

ハイパーテキストによるマニュアルからエクセルの作表まで懇切な教材をありがとうございました。

VBは独学では触る気がしませんでした。意外に簡単なのに驚きました。

今後もこの部会を継続して参加させていただきたくお願いします。

毎週火曜日の「増田サロン」に興味のある方は参加されては？

若井征夫

講習会での不可思議な問題について

Visual BASIC 部会 増田則雄

Excelのセル内に入力出来る文字数について。新春講習会でVisualBASICのテキストボックス内に入力した文字をエクセルのセル内に移動するという講習をしましたが、文字数が増えるとある一定の文字数になると移動しない。多くの文字数になるとエラー表示をする。しかし、Excel97の新機能は、1セル内に32000文字入力出来ると歌っているが。

しかし、良く見ると列幅225文字。行の高さ409ポイントとも書いています。つまり、文字が9ポイントであれば、行間無しの文字で45行×225文字と言うことになりませんが、実際に入力すれば1000文字余りしか入力出来ません。又、行間が0と言う設定も出来ませんので実際はかなり少なくなります。

ヘルプやマニュアルにはこれ以外の解説は出てきません。

私はそれを信じて作成したのですがマイクロソフト（ビル ゲーツ）にだまされたのでしょうか？

うたい文句は嘘なのか？どなたかお調べを。

MS-Excel97 ヘルプより

アプリケーション作業領域の仕様

項目 仕様

ブックのユーザー設定のツールバーの最大数 使用可能メモリに依存
作成できるツールバーのボタンの最大数 使用可能メモリに依存
一度に開くことのできるブックの最大数 使用可能メモリおよびシステム リソースに依存
最大ワークシート サイズ 65,536 行 × 256 列
列幅 0 (ゼロ) ~ 255 文字
行の高さ 0 ~ 409 ポイント
セル内の文字列の最大数 32,000 文字
セル内の数式の最大数 1,024 文字
1 つのブックのシートの最大数 使用可能メモリに依存
新規ブックの既定のシート数は 3
既定のシート数の最大数は 255

新しい仕様および性能

Excel 97 では、以前のバージョンよりも容量の大きいワークシートを処理できるようになりました。

機能 説明

Excel 97 で追加された新機能セルで使用できる文字数の最大 32,000 文字への増加 ユーザーやソフトウェア ベンダーからのご要望に基づき、セルで使用できる最大の文字数を 255 文字から 32,000 文字に拡張しました。

Excel 97 で追加された新機能ワークシートの最大行数の 65,536 行への増加ユーザーからのご要望に基づき、従来の 16,384 行から 65,536 行に拡張しました。

新春合宿開催

(社) パーソナルコンピュータユーザ利用技術協会 京都支部

京都マイコン研究会

日時：1998年1月24日午後1時～25日（日）午前11:00時

会場：関西テレビ放送... 施設「蓬萊山の家」

〒610 京都市志賀郡志賀町... 夕川原字大澤原



ActivXとVisual BASICのプログラミング講習

3. MS-Windows IE4.0 について (河原)

参加者氏名

若林、中辻、若井、中村、前田
溝口、増田、園口、若井、河原

